

福祉

わかやま



この広報誌の発行に
一部共同募金配分金
を利用しています。

特集
2-3

赤い羽根共同募金運動スタート

～ささえあう心 和歌山をつなぐ赤い羽根～



- 4. 令和4年度第2回福祉・介護・保育の就職フェアわかやま、
令和4年度福祉・介護・保育のしごとフェアのご案内
・苦情解決のツボ
- 5. 社協が行う相談支援

- 6. 地域福祉活動紹介
社会福祉法人 千翔会
- 7. 情報案内コーナー
- 8. ☎️📄📞📠トレジャー

県社協SNS





赤い羽根共同募金運動スタート

〜ささえあう心 和歌山をつなぐ赤い羽根〜

県民の皆様には平素より「赤い羽根共同募金」に多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2019年12月に初めて新型コロナウイルス感染症が報告されてから瞬く間に世界中に感染拡大し、人々の生活は一変しました。地域での福祉課題もより一層複雑化、多様化している状況です。そのような社会情勢に鑑み、共同募金会では、通常の社会福祉活動への支援に加えて、コロナ禍での課題解決のための支援も実施させて頂いて参りました。

公的な福祉制度はとても充実してきました。しかし「制度の隙間」はできます。共同募金ではその隙間を補う活動を支援しています。

また「こんな時に募金活動なんて…」という不安やご心配の声があるのも確かです。しかし「こんな時だからこそ」共同募金会では地域の多様な課題の解決のためお役に立てるよう今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動をスタートさせて頂きました。

感染対策をしっかりとった上で運動推進をさせて頂きますので一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人和歌山県共同募金会

会長 大桑 弘嗣

共同募金ってどんなことに使われているの？

新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン



一人暮らしのお年寄りの見守り



孤立を防ぐ 外国人相談活動



地域の交流拠点 こども食堂

地域みんなが安心して暮らせるように



「ちょっとした」 困りごとサポート



実感！児童の車いす体験



高校生主催 保育園児とXmas会



障がい者の就労支援



防災・減災意識を！災害訓練



遊んで学ぶ！子どもの発達支援

「ご相談ください。」
企業の社会貢献活動



いつもの職場から赤い羽根の「ささえあう心」をつないでみませんか。
事業所や店舗に共同募金の募金箱や自販機を置くことができます。

企業の社会貢献活動を共同募金会がお手伝いします。例えば、創立記念を契機に社会貢献をしたと思っても、どうしたらよいかわからない…。そんな時、共同募金で地域福祉の向上に貢献したり、福祉施設等を支援することができます。

是非共同募金会にご相談ください。
※表彰制度もあります。



三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金様からマッチングギフト制度によるご寄付を頂きました。なんと30年間継続!! ありがとうございます。

マッチング ギフト制度って?

社員様の寄付に対して会社が同額を加えて行う寄付です。
素敵な「ギフト」ですね!

「ご遺贈・相続寄付を
考えてみませんか」



「ご自身の財産や相続された財産を、愛着ある地域福祉のために活用することが出来ます。」

共同募金会は、「ご自身の財産や相続財産の寄付のお手伝いをさせていただくとともに、皆様からお預りした貴重な財産を、地域の様々な福祉課題の解決のため活用させて頂き



税制上の
優遇措置について



共同募金会は、税制上、国及び地方公共団体と同じように寄付に対する「税制優遇の対象団体」となっています。

【個人のご寄付】

確定申告することで、所得税の所得控除又は税額控除、住民税控除の対象となります。

【法人のご寄付】

財務省が「指定寄付金」の対象としているため、全額損金対象となります。

パソコンや
スマホからも
募金できます

インターネットにより、一年をとおしていつでも募金ができます。
「ふるサポ」と検索して下さい。
右のQRコードを読み込んでいただくと、和歌山県共同募金会への寄付ページが表示されます。



ふるサポ

検索

赤い羽根わかやま スペシャルサポーター Fun×Fam



今月の表紙、地域密着型アイドルグループ「Fun×Fam」(ファンファン)には、平成29年から、赤い羽根わかやまスペシャルサポーターに就任して頂き、ライブなどの活動の中で共同募金の啓発や募金活動に積極的にご協力をしていただいています。



感謝状を贈呈させていただきました。(令和4年3月30日)

「和歌山のささえあいの心」に
ご協力よろしくお願ひします。

お問合せ 社会福祉法人 和歌山県共同募金会

〒640-8319

和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階

TEL:073-435-5231 FAX:073-435-5232

メール

info@akaihane-wakayama.or.jp

HP

https://www.akaihane-wakayama.or.jp/





令和4年度第2回福祉・介護・保育の就職フェアわかやま、 令和4年度福祉・介護・保育のしごとフェアのご案内

福祉分野への就職を希望される方・関心がある方を対象に、和歌山市、新宮市の2会場で就職フェアを開催します。

令和4年度 第2回福祉・介護・保育の就職フェアわかやま

日時 11月5日(土) 13:00～16:00
(受付12:30～)

会場 和歌山ビッグ愛 1F大ホール
(和歌山市手平2丁目1-2)

内容 ●個別相談会

求人事業所の人事担当者と求職者が直接面談します。

また、オンライン出展の求人事業所と会場PCからZoomで面談することもできます。(事前予約可)

●求職相談コーナー

キャリア支援専門員・保育士支援コーディネーターが福祉の仕事に関する相談に応じます。ハローワーク相談コーナーもあります。

お問合せ先 県社協 県福祉人材センター「ハートワーク」
(TEL 073-435-5211)



令和4年度 福祉・介護・保育のしごとフェア

日時 10月30日(日) 13:00～15:00
(受付12:30～)

会場 新宮市福祉センター 1F集会室
(新宮市野田1-1)

内容 ●個別相談

求人事業所の人事担当者と求職者が直接面談します。

オンラインで参加希望の場合は要相談。

●なんでも相談コーナー

福祉の仕事に関する総合的な相談に応じます。

●保育士なんでも相談コーナー

保育の仕事に関する総合的な相談に応じます。

お問合せ先 田辺市社協 紀南福祉人材バンク
(TEL 0739-26-4918)



※新型コロナウイルスの感染状況等で変更や開催中止の場合があります。なお、感染予防のため、ご来場の際はマスクの着用をお願いします。

お問合せ先

県福祉サービス運営適正化委員会

TEL: 073-1435-15527
FAX: 073-1435-15584
e-mail: kujou@wakayamakenshakyō.or.jp

福祉サービスの利用者からの苦情や要望は、事業者に対する「こうしてほしい」または「こうあってほしい」という期待のあらわれです。早い段階で利用者の苦情を把握し適切な対応をすることで、事故やトラブルを未然に防ぐことができます。また、問題点の改善を図ることで、提供するサービスの質の向上につながることがあります。

改善対策
車を使用する納品等の作業は、余裕をもって配達業務が行えるように作業の順番の見直しを行った。
また、配達に参加する利用者には、少し早めに声掛けを行って、お互いが余裕をもって取り組めるように職員全員で確認し、改善した。

状況確認
状況をスタッフに確認すると、商品配達には時間に余裕をもって行っている。
しかし、利用者の着替えが想定より遅くなってしまったり、トイレに行ったり等で出発が遅れ、配達に遅れそうになり、車の運転を急ぐことは今までにあった。

利用者からの苦情
事業所のスタッフが商品を車で配達する際、自分も同乗していたが、配達の時間に遅れそうになったため、車の運転が荒く怖かった。



就労継続支援B型事業所で、利用者からの苦情を受けとめ、改善した事例を紹介します。
就労継続支援B型事業所とは
障がいによって、一般企業等での就労が困難な人(利用者)に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う事業所で支援スタッフ(管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員)が配置されています。

借入相談をきっかけにしたつながり(相談支援)を紹介します



vol.2 かつらぎ町社協

相談者と出会えたことに感謝
本人の頑張り
を応援しています



かつらぎ町社協
かじや 鍛家 きよのり 清訓 さん(写真中央)



かつらぎ町の情報

社協の相談体制
5人(兼務を含む)
人口(R4.8.31現在)
15,981人
特産品
フルーツ

パイナップル
以外は
あります!

町の花:あじさい

社協では、低所得世帯等に対して、必要な資金の貸付けと相談支援を行う生活福祉資金貸付事業を実施しています。

また、令和2年3月からは、新型コロナウイルス感染症の影響により減収した世帯に対して特例貸付を実施しています(新規借入の受付期間は令和4年9月末で終了)。

その最前線で活躍するかつらぎ町社会福祉協議会の鍛家さんにお話を伺いました。

かつらぎ町社協の取組

かつらぎ町社協では、日常生活のあらゆる困りごとに対し『いつでも気軽に』相談ができるように職員が通常業務の中で相談に応じています。聞き取った困りごとに応じて、無料の法律相談や福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、資金の貸付けなどの事業につなぐことで、相談支援を実施しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大以降、相談できずに困っている人がいないか、小中学校やこども園などを通じて児童を

養育する世帯にチラシを配布しました。また、特例貸付を利用された全世帯への戸別訪問も実施しています。

さらに、相談支援のなかで食料の現物給付や家計指導の実施、特例貸付を利用された世帯の情報を統計化することで今後の支援にもつなげています。

かつらぎ町社協が実践する相談支援について、特例貸付を利用された方との関わりの中から実際にあった「ありがとう」のエピソードから支援内容を紹介いたします。

家族関係が修復できたよ “ありがとう”

ライフラインが停止、本人が気力を失っていたため、まずは本人に寄り添った。
貸付後に再就職が決定。その頑張りや家族が認めてくれ、家族関係も修復。表情も見違えるほど明るくなった。

母親の介護課題が解決したよ “ありがとう”

母親の介護による生活課題があったため、貸付相談時に町社協のケアマネも関わった。
母親の施設入所が決定、本人の再就職も決まり生活が安定した。

再出発できたよ“ありがとう”

仕事や家庭環境が破綻していた世帯へ再就職までのつながりとして特例貸付を実施。
再就職が決まり、償還も完了。安定した生活につながった。

「本人の努力」と
「丁寧な相談支援」から
生まれた
“ありがとう”

心の支えになってくれたよ “Thank you!”

外国籍の方のため、ジェスチャーを交えながら丁寧に話を聴くことで、本人に寄り添った。
貸付後、再就職により転居されたが、新しい土地での生活も充実しているという手紙をいただいた。

カレーが食べられたよ “ありがとう”

生活に困窮した親子へ食料支援を実施。
カレーが食べられると嬉しそうに話していた。
貸付けにより生計が改善したことで、生活が安定した。

子どもを進学させることができたよ “ありがとう”

不安定な雇用形態で子どもの進学に不安があった世帯へ特例貸付を実施。
本人の努力もあり、雇用形態が改善。生計が安定したことで、子どもを進学させることができた。



ひとづくり まちづくり ゆめづくり

誰もが自分らしく生活できるまちづくりをめざして
チャレンジ
 ～社会福祉法人千翔会の挑戦～



千翔会スタッフの皆さん

有田川町を拠点に、障がい児(者)・高齢者の各種福祉サービスを運営する社会福祉法人千翔会は、「愛・希望・勇気」子どもからお年寄りまで、いつでも「自分らしく」「生きるために」を基本理念に、関係機関と連携しながら多様な地域福祉活動を実践しています。千翔会の歩んできた道と未来への想いについて、施設長の高垣千恵さんにお話を伺いました。



社会福祉法人としての覚悟

重度障がい児(者)だった長男との生活、そして自身が介護現場で働いていた経験から、地元で電器業・(株)たかがきサービスステーションを営む夫(高垣司理理事長)と平成21年に株式会社として福祉事業所「まごころランド」を開所。その後、平成28年に社会福祉法人千翔会を設立しました。

社会福祉法人は地域の福祉向上をめざす公益法人で、利益追求を目的とせず、社会の中で果たす責務が違います。福祉の看板を背負って、より地域の福祉に貢献したい。地域のためには何でもやろう。が私たちのモットーです。

地元の古民家を改修した「柑乃屋」

平成30年4月には、築103年の古民家を借り上げて改修し、地元食材を使ったカフェ「柑乃屋」をオープンしました。カフェはたかがサービスステーションの経営で、障がい者や高齢者の雇用、就労継続支援B型利用者の就

労支援として、また、地域の高齢者や障がい者など誰もが交流できる居場所としての機能を有しています。

障がいがある人も認知症の人も、生活するのは「地域」です。社会とのつながりがなければ、本当の自立、バリアフリーにはつながりません。笑顔で接客すること、語りうること。地域の中で役割があること。その意味では福祉も「サービス業」です。「大切な人たちが住む町をみんなで活性化させたい。」その思いを大事にしています。



柑乃屋の外観。現在は土日のみの営業。
有田川町名産の山椒を使用した料理がメイン。

”住み続けたい”を、居住支援法人として応援

福祉サービスの現場では、低所得や高齢、障がいがある等の理由で住まいが見つからない入居を拒まれるといった事例を数多く目にします。ならば、法人として「住み慣れた地域です」と住み続けるためのお手伝いをしよう」と一念発起し、平成31年4月には当時県内で5件目となる居住支援法人の指定を受けました。入居時の相談、見学の同行や契約介助はもちろん、入居後の安否確認や見守り・生活支援にも取り組んでいます。

アパート型の居住支援施設もオープン

今年4月には、千翔会とたかがきサービスステーション(株)積水ハウスの連携で、グループホームではない居住支援の新しい形を実現するアパート「シャーマンズ末翔上中島」をオープン

しました。グループホームではなく、アパートを建築した理由は、居住支援法人の使命が単に「空き家のマッチング」や「相談支援」のみでなく、「住み続けたい」と思う場所で、自分らしく生活できるように支援することだと感じたからです。

1階の4室は千翔会が借上げし、地域移行を希望する障がい者が入居。2階は一般入居者のほか、緊急時一時宿泊や障がい者等の一人暮らし体験用として確保しています。



アパート型の居住支援施設末翔上中島。バリアフリーで誰もが使いやすい設計。2階の一室には法人の相談支援員も入居し見守りを兼ねている。

ひとりぼっちにしない

障がい等があっても、周囲の見守りがあれば地域で生活することができます。地域共生社会の実現に向けた今後の支援の方向性は、「福祉がすべてを丸抱えするのではなく、住民も福祉関係者も企業も行政も、誰もが協働してその人を見守っていくこと」だと思っています。職員数30名弱の小さな法人ですが、「ひとりぼっちにしない」をキーワードに、これまで応援してくださった方々の気持ちに伝えるためにも、社会福祉法人として襟を正し、がんばっていきます。

お問合せ先

社会福祉法人千翔会

有田郡有田川町上中島 859-1
 TEL: 0737-5216789

申込受付中 福祉人材キャリア形成支援研修

社会福祉援助技術の基礎研修

開催日時／11月11日(金) 10:25～16:00
会場／和歌山ビッグ愛 受講申込期限／10月21日(金)(必着)

介護技術研修(応用)

開催日時／11月16日(水) 10:25～16:00
会場／和歌山ビッグ愛 受講申込期限／10月26日(水)(必着)

面接技法とアセスメント力の向上研修

開催日時／11月29日(火) 10:25～16:00
会場／和歌山ビッグ愛 受講申込期限／11月8日(火)(必着)

メンタルヘルス研修

開催日時／12月6日(火) 10:25～16:00
会場／和歌山ビッグ愛 受講申込期限／11月15日(火)(必着)

障がい者の権利擁護・虐待防止研修

開催日時／12月14日(水) 10:25～15:30
会場／和歌山ビッグ愛 受講申込期限／11月22日(火)(必着)

クレーム・苦情対応研修

開催日時／令和5年1月17日(火) 10:25～16:00
会場／和歌山ビッグ愛 受講申込期限／12月23日(金)(必着)

キャリアパス対応生涯研修・チームリーダー研修

開催日時／令和5年1月25日(水) 9:55～17:00
1月26日(木) 9:25～16:40
会場／和歌山ビッグ愛 受講申込期限／11月30日(水)(必着)

ターミナルケア研修

開催日時／令和5年1月31日(火) 10:25～16:00
会場／ビッグU(田辺市)
受講申込期限／令和5年1月11日(水)(必着)

※研修の受講には、受講料がかかります。
※定員(先着)になり次第締め切ります。
※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。
※詳細は県社協ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先
県福祉人材センター
「ハートワーク」(県社協内)
TEL:073-435-5210

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止になる場合があります。



ご寄附ありがとうございます。

くろだ もとつぐ
黒田 基嗣 様

県域での社会福祉事業の進展に資するために、ご寄附いただきました。

心から御礼申し上げます。

保育士サロン“ふおすた～サロン”

再就職を検討中の保育士の方々が語り合い、ホッとできる場としてサロンを開催します。

☆お子様も一緒に参加できます☆



日時／11月8日(火) 10:00～11:00
会場／和歌山ビッグ愛9階 一時保育ルーム(和歌山市手平2-1-2)

お問い合わせ先
県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協内)
TEL:073-435-5211



高齢者の生きがいづくり わかやま元気シニア生きがいバンク

豊富な知識や経験、資格や技能を持った高齢者がたくさん登録されています。

地域でのお手伝い、イベントや学習会、学校行事などで活用してみませんか!



- 人材を探す
- 活動のご依頼
- バンクへの登録

WEBで検索!

わかやま元気シニア生きがいバンク

検索

お問い合わせ(土・日・祝日を除く、9時～17時まで)

わかやま元気シニア生きがいバンク

☎073-435-5214

令和4年度紀の国いきいき健康長寿祭兼:
全国健康福祉祭(ねんりんピック)選考会及び交流大会を開催します。

スポーツ交流大会ねんりんピック愛媛2023出場選手選考会

■ゲートボール

開催場所／野口ゲートボール場(御坊市)

開催日程／12月8日(木)

予備日／12月9日(金)

参加募集定員／30チーム(先着順)

■グラウンド・ゴルフ

開催場所／潮岬青少年の家(串本町)

開催日程／12月15日(木)

予備日／12月23日(金)

参加募集定員／200名(先着順)

※スポーツ交流大会の開催要領は、各市町村、各市町村社会福祉協議会、市町村老人クラブ連合会等に送付させていただきます。

お問い合わせ先
地域福祉部 いきいき長寿社会センター(県社協内)
TEL:073-435-5214 FAX:073-435-5221

地域の宝物見つけた!! ふくしトレジャー

～「ふくし」は「ふだんのくらしのあわせ」～
このコーナーでは地域のふくしを支え
トレジャー
る宝物(人・物・笑顔)を紹介します。

“ひとをつなぐカフェ”



すずき かすみ
鈴木 寿美さん
カフェクーポノ
住所: 紀の川市貴志川町長原560-21
TEL: 070-8975-4613
OPEN: 11:30~17:00 (L.O16:00)
営業日: 月・金・土・日

今回は、今年6月に地産地消のコミュニティカフェを開店された鈴木寿美さんにお話を伺いました。
お店をつくらうと思った理由
ダウン症の娘のためです。人は人と触れ合うことで成長すると日々考えており、娘にはいろいろな体験を経験をさせてあげたいと思っていました。また、障がいがある子ども達やその家族が交流できる場所を作りたいと思っていました。
これまでの経緯
娘が支援学校を卒業した令和2年頃、コロナ禍で娘の就職が決まらず困っていました。私には、娘といつかお店をやりたいという想いがあったので、海南市にカフェをオープンすることにしました。
しかし、そこは山の中腹でお店も狭く、福祉作業所や支援学校で作った雑貨なども置くことができず、皆さんが来やすく、もっと広い場所を探して和歌山電鐵貴志川線甘露寺前駅の近くに移動。窓から電車が見えることも決めた理由の一つです。



娘は、現在、月々金は作業所に通所し、土日はカフェを手伝ってくれています。仕事を手伝えるようになってから、コミュニケーション能力が養われ、以前は、最初から諦めていたことにも挑戦できるようになりました。
活動の原点は
平成25年に「ダウン症の娘はフラガール」というエッセイ集を自費出版し、記念交流会を開きました。そのとき、一人のお母さんから「私は、今まで障がいのある方と接しことがないので、自分の子どもに教えることが出来ません。障がいのある方と関わる事ができる場所があれば教えてほしい」と言われたことが、私の活動の原点になっています。
これから
お店の定休日(火、水、木)は、お味噌や発酵ジュースづくり、フラダンスや韓国語の教室などを開催予定。子育て中のお母さんが主催する教室にもこのカフェを利用していただきます。



野菜たっぷりプレート飲み物つき(税込1,500円)。支援学校で作ったお野菜と地元野菜を使っています。

令和4年度 社会福祉施設 総合損害補償 しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます
ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設などに **スケールメリットを活かした割安な保険料で 充実補償をご提供します!**

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました!
NEW 施設の感染症対応費用補償
休業補償から各種対応費用までワイドな安心
①休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
②消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
③感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償



●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
引受幹事 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)